

★★★ 欧文会誌 “ISIJ International” 特集号 ★★★

原稿募集のご案内

Recent Advances in Rolling Technology

最近、鉄鋼、チタンなどの板、条・型、パイプの圧延について、ソフト並びにハードに関わる技術が幅広く開発されています。例えば、圧延理論などを背景にした、寸法・形状制御などのプロセスの開発が数多く報告されています。

このような最近の圧延技術の開発と研究の進展を考慮して、欧文会誌 “ISIJ International” では、「最近の圧延技術の進歩—Recent Advances in Rolling Technology」に関する特集号を “ISIJ International” 1991年6月号にて発行する予定です。基礎研究及び応用技術開発に関する原著論文及び Review 記事を、国内外を問わず広く募集致します。

投稿を希望される方は、指定用紙に原稿題目(仮題)・和文要旨をご記入の上、1990年5月末日までに編集課欧文誌係宛お送り下さい。指定用紙は、ご連絡いただければ郵送致します。

原稿投稿の締切りは1990年9月14日です。

問合せ先 日本鉄鋼協会編集課欧文誌係 電話 03-279-6021

「鉄と鋼」特集号原稿募集案内

テーマ：表面処理特集号

原稿締切日 平成2年11月9日

近年の表面処理技術の進歩は目ざましく、自動車、家電、建材、缶、鋼管、土木、建築などの各需要分野において、新しい表面処理製品が次々と開発・実用化されております。またそれらの腐食挙動、加工性、溶接性などのいわゆる利用加工技術の進歩も見逃せません。今後も鉄鋼業において、表面処理技術がますます重要になるであろうことは、誰しも認めるところであります。

このような情勢下で、技術の更なる飛躍の足掛りとすべく、今回5年ぶりに表面処理特集号を企画しました。内容は、熔融めっき、電気めっき(非水めっきを含む)、気相めっき、塗装、ラミネート、重防食、化成処理、自動車用鋼板、家電材料、建材、缶材料、鋼管、その他表面処理鋼材、ステンレス・チタンの表面処理や、材料の腐食挙動、塗装性、加工性、溶接性、接着などと幅広く考えております。皆さんの積極的な論文投稿をお願い致します。

1. 原稿締切日 平成2年11月9日(金)
2. 発行 「鉄と鋼」Vol.77 No.7(平成3年7月号)
3. 原稿枚数 論文および技術報告とも刷り上がり8ページ以内
(表、図、写真を含めて本会原稿用紙40枚以内)
(注)・原稿は本会投稿規程に基づいて執筆して下さい。
・投稿された論文は編集委員会において審査されます。

4. 問合せ・原稿送付先

〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階

(社)日本鉄鋼協会 編集課 和文誌特集号係 電話 03-279-6021(代)

(注) 投稿時、原稿表紙に「表面処理特集号」と朱書して下さい。